

## 来月の消費予報

# 12月の消費意欲指数は今年最高値で「女高男低型」に。 衣・食を中心に幅広いカテゴリーで意向高まる

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20～69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

※11月1-4日に調査(詳細はP5)

2024年12月の消費意欲指数は54.5点。前月比では+8.3ptと大きく上昇し、前年比では-0.8ptとやや低下しました。

### 12月の消費意欲指数



【前月比】

+8.3 ポイント

【前年比】

-0.8 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(12月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

### カテゴリー別消費意向

【前月比】



【前年比】



★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(12月)、特に買いたいモノ/利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に対して、具体的に「買いたいモノ/利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

### 12月のポイント

#### Point1 年末年始に向けた消費意欲は前月から大幅上昇。女性の意欲向上が目立つ

クリスマスや年末年始を控える12月は、1年で最も消費意欲指数が高まる月です。今年も前月比+8.3ptと大幅に上昇し、2024年の最高値となりました。男女別では、男性50.4点、女性58.6点と、女性が男性を+8.2pt上回り「女高男低型」となりました。この差は今年の最高値で、過去5年の12月と比較しても最高値となっています。一方、全体の消費意欲について前年比では-0.8ptとやや低下しています。

消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、前月と比べて、消費にポジティブな回答(11月344件→12月603件)は大きく増加し、ネガティブな回答(11月877件→12月674件)は大きく減少しています。具体的には、ポジティブな回答で、「クリスマス・年末年始があるから(11月12件→12月262件)」が大幅に増加しており、特に女性で多くなりました(男性:11月4件→12月84件、女性:11月8件→12月178件)。その他に、「ボーナスが入る(11月4件→12月79件)」も増加しています。ネガティブな回答では、「欲しいものがない・意欲がない(11月389件→12月304件)」が減少しました。また、「物価高・値上げ・円安(11月146件→12月85件)」は、4ヵ月ぶりに減少しています。

前年と比べると、消費にポジティブな回答(23年12月588件→24年12月603件)、ネガティブな回答(23年12月660件→24年12月674件)はともにほぼ横ばいとなりました。具体的には、ポジティブな回答では女性で「クリスマス・年末年始があるから(23年12月158件→24年12月178件)」が増加しています。ネガティブな回答では、男性で「欲しいものがない・すでに買った(23年12月109件→24年12月134件)」が増加しており、男女での違いがみられました。

物価高の影響は残るものの、12月らしくボーナスやクリスマス、年末年始に向けて女性を中心に消費意欲が高まりそうです。

#### Point2 消費意向は「食品」「外食」「ファッション」など、多くのカテゴリーで前月比増

「特に買いたいモノ・利用したいサービスがある」人の割合は38.5%で、前月比では+10.2ptと大きく上昇し、前年比では-0.8ptとやや低下しています。

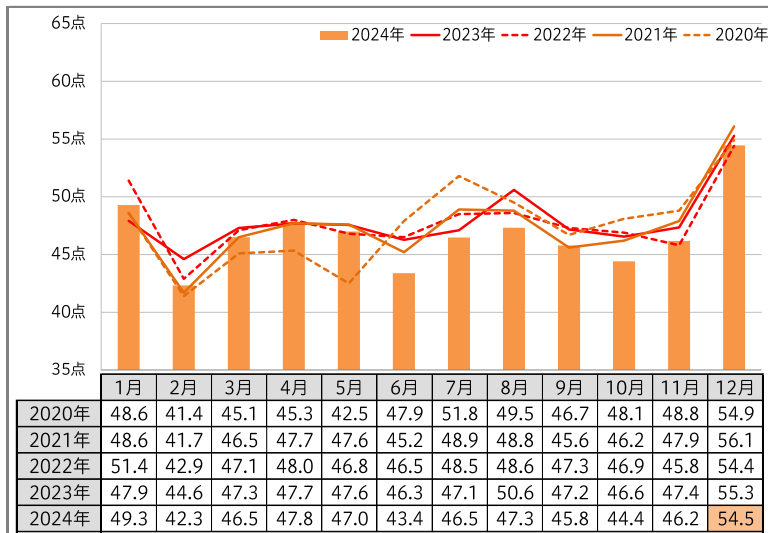
16カテゴリー別の消費意向をみると、前月比では「食品」「外食」「ファッション」「飲料」などの12カテゴリーで20件以上増加しました。一方、前年比では「家電・AV」「装飾品」の2カテゴリーで20件以上減少しています。前年からは一部のカテゴリーで意向が低下するものの、クリスマスや年末年始に向けて、前月からは多くのカテゴリーで消費意向が高まりそうです。

消費意欲指数

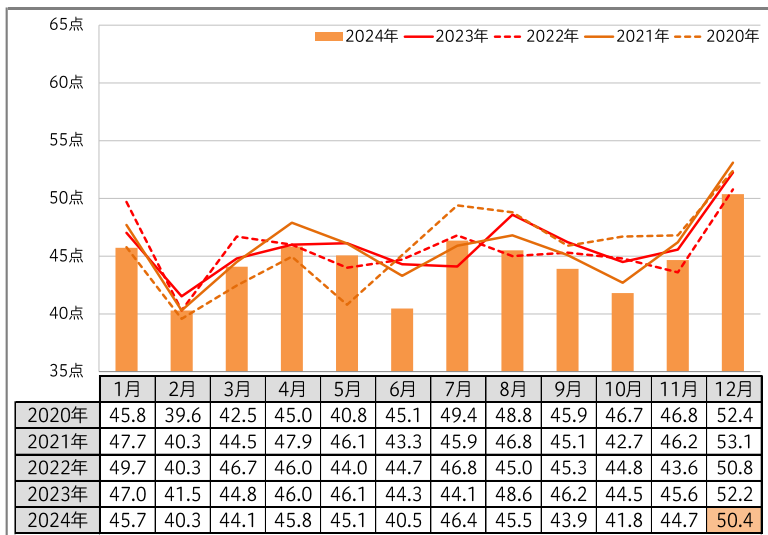
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(12月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

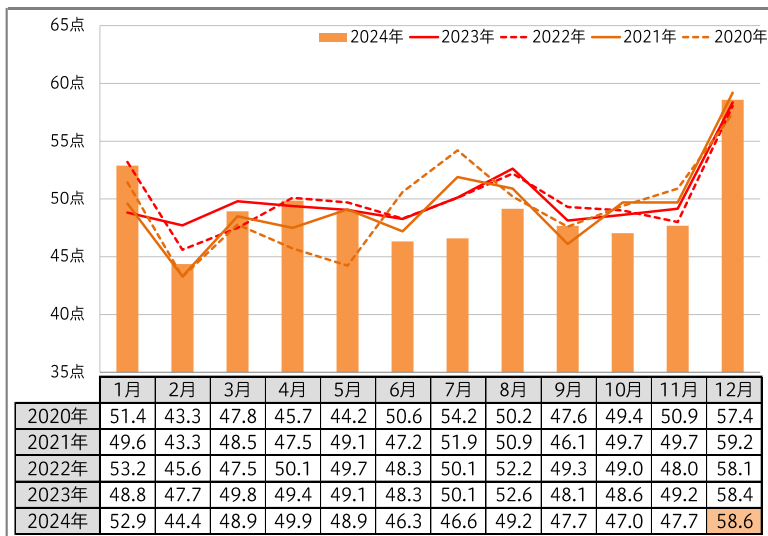
【全体】



【男性】



【女性】



消費意欲指数

■ 性別/年代別比較

	(点)						(pt)	
	24年7月	24年8月	24年9月	24年10月	24年11月	24年12月	24年12月比較	
							前月比	前年比
全体	46.5	47.3	45.8	44.4	46.2	54.5	+8.3	-0.8
男性	46.4	45.5	43.9	41.8	44.7	50.4	+5.7	-1.9
女性	46.6	49.2	47.7	47.0	47.7	58.6	+10.9	+0.2
20代	48.8	51.0	49.4	47.1	49.4	56.8	+7.4	-0.2
30代	47.7	47.4	47.7	45.9	45.0	56.6	+11.6	-0.1
40代	46.6	48.4	45.0	43.7	46.8	54.1	+7.3	-3.2
50代	44.1	44.4	43.6	40.7	45.3	53.4	+8.2	+1.7
60代	46.1	46.4	44.4	46.4	44.8	52.0	+7.2	-2.4

※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

■ +3pt以上の増加  
■ -3pt以上の減少

■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声 ~消費意欲指数の理由~【クリスマス・年末年始があるから】>

- ・年末で欲しい物がいろいろあるから(80点・男性24歳・千葉県)
- ・クリスマスや大晦日など、売出しが多くなるから(90点・男性32歳・兵庫県)
- ・クリスマスや年末年始でイベントが多いから。旅行に行くから(80点・男性42歳・愛知県)
- ・忘年会などの飲み会が増えるのと宝くじや有馬記念などの購入もある(70点・男性50歳・愛知県)
- ・孫のクリスマスプレゼントも必要だし(80点・男性66歳・大阪府)
- ・クリスマスもあり、イルミネーションにもクリスマス限定アフタヌーンティーにも行きたいし、クリスマスコフレも欲しいから(100点・女性23歳・千葉県)
- ・子どものクリスマスイベントのためにいろいろ買わなきゃ(100点・女性38歳・愛知県)
- ・クリスマスがあったり、年末セールや新年の準備などで買い物に出ることが多くなりそうだから(80点・女性47歳・愛知県)
- ・年末なので一年間頑張った家族や友人、そして自分に対してご褒美として何かを購入したいと考えているからです(85点・女性51歳・神奈川県)
- ・クリスマスやお正月の準備などで買いたい物はたくさんありますが、このところの値上げラッシュで常に自分自身でざっと計算した額より高いので考えてしまいます。8割ぐらいに抑えないと(80点・女性66歳・兵庫県)

<生活者の声 ~消費意欲指数の理由~【ボーナスが入る】>

- ・特に欲しい物はありませんが、ボーナスが入るので何かを買うかもしれません(50点・男性29歳・大阪府)
- ・ボーナスが入ると、冬物の服などを買いたくなるので(90点・男性35歳・神奈川県)
- ・ボーナスが入りストレス発散(100点・男性42歳・千葉県)
- ・ボーナスが出て、良い正月を迎えたいから(100点・男性53歳・愛知県)
- ・年末でボーナスも入るので少し散財したい気分だから(90点・男性64歳・愛知県)
- ・欲しい物がたくさんある上に12月はボーナスが入るから(100点・女性23歳・大阪府)
- ・子ども用の冬服を買いたいから。ボーナスが入るので金銭的に余裕があるから(80点・女性31歳・東京都)
- ・ボーナスが入り、財布の紐が緩むから。ここ数ヶ月我慢してきたので、爆発しそう(90点・女性42歳・神奈川県)
- ・ボーナスがあるので普段よりは買い物をするから(70点・女性55歳・大阪府)
- ・ボーナスがもらえるから(80点・女性64歳・愛知県)

( )内点数:消費意欲指数

## 補足資料③

### 特に買いたいモノ・サービス

#### ■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(12月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2024年12月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	38.5	+10.2	-0.8
男性	33.7	+8.4	-3.4
女性	43.4	+12.2	+2.0

#### ■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(578人)

参考:男性(254人)

参考:女性(324人)

順位	カテゴリー	12月(人数)	前月比	前年比
1	食品	323	+117	-16
2	ファッション	287	+72	+7
3	外食	282	+94	+4
4	旅行	203	+28	-15
5	飲料	197	+68	-2
6	化粧品	139	+29	-13
7	理美容	137	+30	+2
8	レジャー	134	+25	+7
9	書籍・エンタメ	132	+37	-8
10	日用品	126	+32	-4
11	家電・AV	91	+22	-25
12	装飾品	78	+10	-24
13	パソコン・タブレット・周辺機器	74	+31	+11
14	インテリア用品	67	+6	-16
15	スマートフォン・携帯電話	56	±0	-17
16	車・バイク	38	+2	-9

順位	カテゴリー	12月(人数)	前月比	前年比
1	食品	132	+50	-25
2	外食	105	+21	-17
3	ファッション	98	+18	-15
4	旅行	96	+16	-25
5	飲料	89	+33	-9
6	書籍・エンタメ	62	+18	-16
7	パソコン・タブレット・周辺機器	54	+27	+2
7	レジャー	54	+2	-11
9	家電・AV	51	+12	-20
10	日用品	39	+9	-9
11	理美容	36	+14	+2
12	スマートフォン・携帯電話	34	+6	-18
13	車・バイク	31	+1	-9
14	装飾品	26	+3	-21
15	化粧品	22	+9	-1
15	インテリア用品	22	+2	-16

順位	カテゴリー	12月(人数)	前月比	前年比
1	食品	191	+67	+9
2	ファッション	189	+54	+22
3	外食	177	+73	+21
4	化粧品	117	+20	-12
5	飲料	108	+35	+7
6	旅行	107	+12	+10
7	理美容	101	+16	±0
8	日用品	87	+23	+5
9	レジャー	80	+23	+18
10	書籍・エンタメ	70	+19	+8
11	装飾品	52	+7	-3
12	インテリア用品	45	+4	±0
13	家電・AV	40	+10	-5
14	スマートフォン・携帯電話	22	-6	+1
15	パソコン・タブレット・周辺機器	20	+4	+9
16	車・バイク	7	+1	±0

<全体にのみ下記基準で色付け>

■:前月比/前年比で20人以上増加

■:前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

## 調査概要

### ■ 質問項目(質問文)

#### [消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(12月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

#### [特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(12月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

**調査概要** 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

**調査地域** ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

**調査対象者** 20～69歳の男女

**対象者割付** 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

**調査人数** 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	128	140	171	184	131	754
女性	125	137	168	183	133	746
合計	253	277	339	367	264	1,500

**調査方法** インターネット調査

**調査時期** 2024年11月1日(金)～4日(月) (2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)

**調査機関** QO株式会社(旧 株式会社H.M.マーケティングリサーチ)

<備考>

・「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 博報堂生活総合研究所(近藤・加藤) seikatsusoken.info@hakuodo.co.jp  
株式会社博報堂 広報室(成田・白川) koho.mail@hakuodo.co.jp

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2024-12/>)からダウンロードしていただけます。